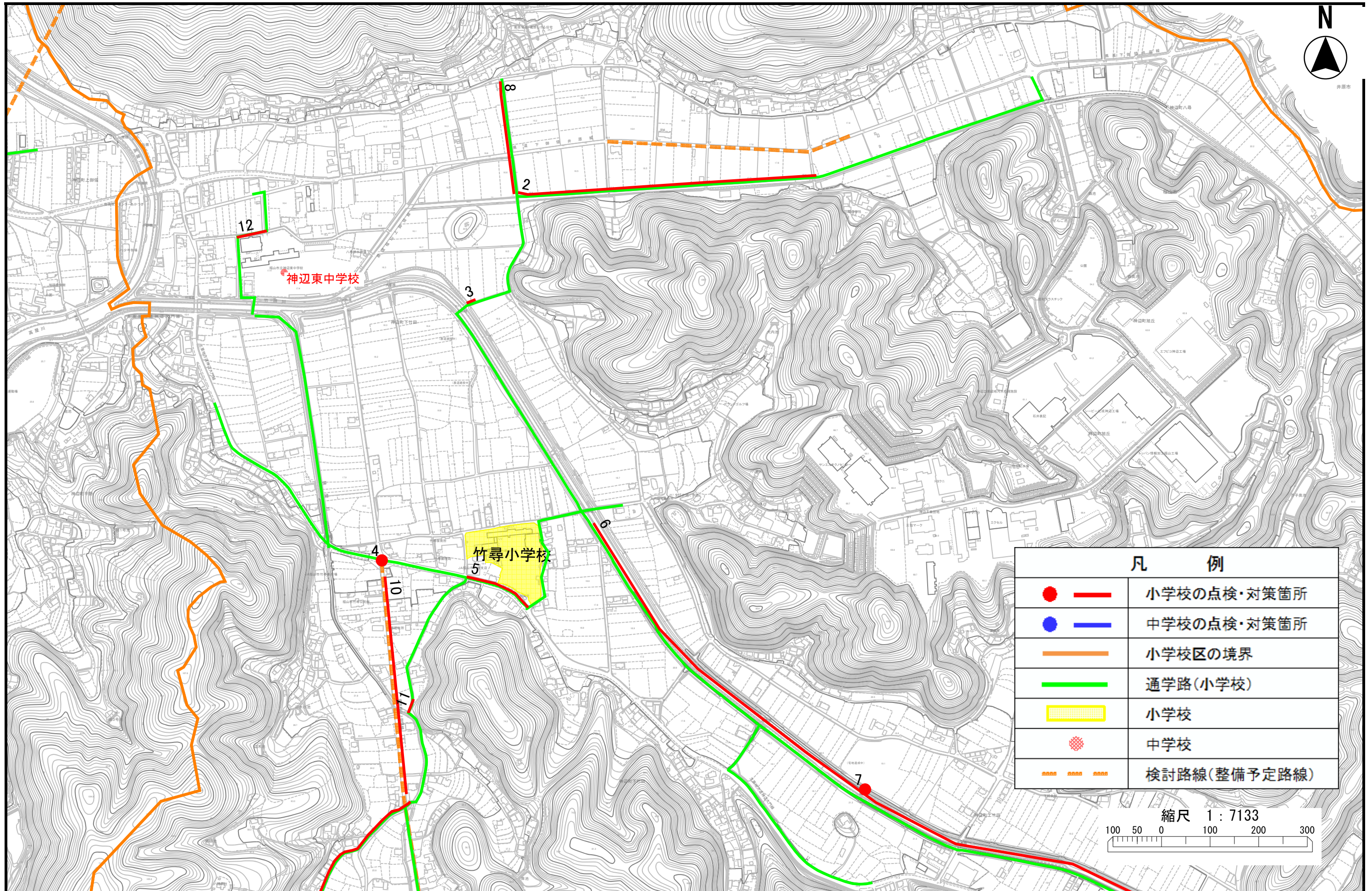
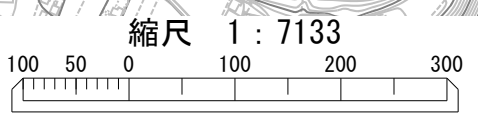


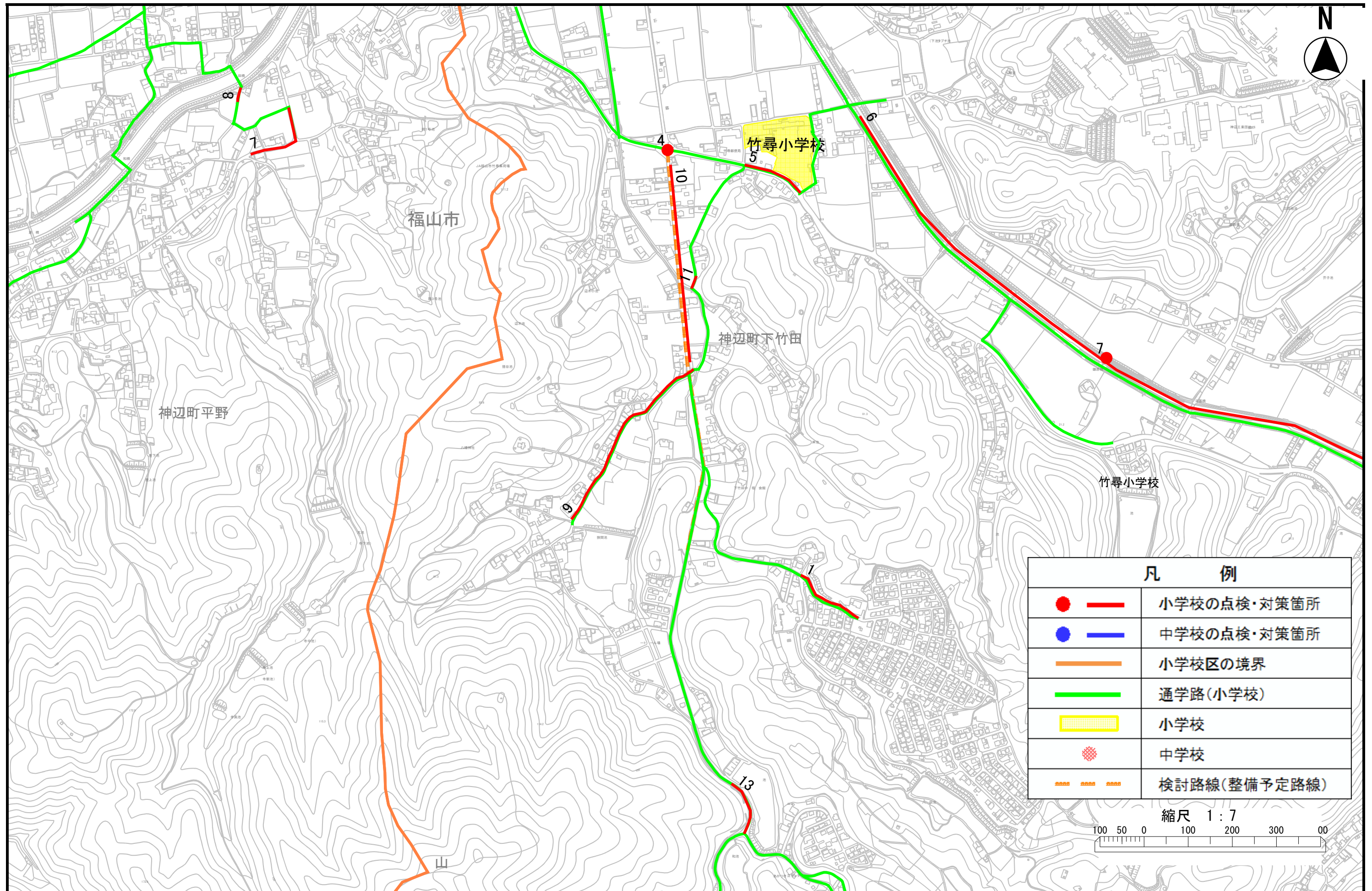
# 竹尋小学校(1)



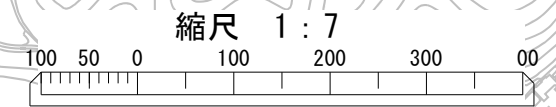
凡 例	
<span style="color: red;">●</span> <span style="color: red;">—</span>	小学校の点検・対策箇所
<span style="color: blue;">●</span> <span style="color: blue;">—</span>	中学校の点検・対策箇所
<span style="color: orange;">—</span>	小学校区の境界
<span style="color: green;">—</span>	通学路(小学校)
<span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	小学校
<span style="color: red;">●</span>	中学校
<span style="color: orange;">- - - -</span>	検討路線(整備予定路線)



# 竹尋小学校(2)



凡 例	
	小学校の点検・対策箇所
	中学校の点検・対策箇所
	小学校区の境界
	通学路(小学校)
	小学校
	中学校
	検討路線(整備予定路線)



学校名	位置図 番号	通学路 点検年度	危険内容	通学路対策予定内容／できない理由	対策状況ステータス	備考
竹尋小	1	2022	団地の出入り口のため、車の通行が多い。 道路幅は狭いため、側溝の蓋掛けが必要。（一部は 対応済みであるが、両側で上の方までお願いした い）	【市】 路肩（路側帯）の設置・拡幅	対策実施困難	地元の同意形成待ちのため保留
竹尋小	2	2022	降雨時には、水位がよく上がっている。 児童が川に転落した時のために、階段を設置してほ しい。	【市】 転落防止柵の設置 【学校・地域】対応完了 通学路の変更 →検討したが、現状として困難。交通安全指導の 実施。	一部対応完了	
竹尋小	3	2022	道路舗装が凸凹になっており、転倒の危険がある。 両サイドが、用水路又は田んぼになっているため、 車を避ける時に転落する危険がある。 片側に白線を引き、歩行者の安全を確保する等の対 策をお願いしたい。	【市】 転落防止柵の設置	全て対応完了	
竹尋小	4	2022	県道189号と県道76号が交わる交差点で、交通量も 多い。 横断歩道が消えかかっているため、修復が必要。	【警察】 横断歩道の修復	全て対応完了	
竹尋小	5	2022	車の通行量も多く、速度も速い区間。 反対側には歩道が整備されているが、児童が登下校 に使う区間は未整備で、車と接触しないか心配な ゾーンである。	【県】 路面標示（外側線）の修復 【学校・地域】対応中 横断歩道移設・廃止の取りまとめ	対応中	
竹尋小	6	2022	草木が生い茂り、児童の登下校が見えにくい。 道路に凸凹があり、転倒する危険がある。（竹田川 の土手沿い）	【市】対応中 草刈り 【学校・地域】対応中 草刈りの回数を増やす事を検討	対応中	【学校・地域】 草刈りについて、これ以上回数を増やすことは 望めない。雑草の生えない土手対策を要望。
竹尋小	7	2022	竹田川に架かる「日暮橋」。 神辺工業団地に向かう車が多く、停車しない車両が ある。	【警察】対策完了 横断歩道の修復 【学校・地域】対応中 ストップマークの修復	一部対応完了	
竹尋小	8	2022	道路拡幅が未整備の区間。 両サイドが用水路や田んぼであるため、車を避けた 際に転落する危険がある。 一時的に、白線等で歩道と車道が明らかになるよ う、対処をお願いしたい。	【市】 道路改良事業	対応中	

竹尋小	9	2022	降雨などの影響でアスファルトが浸食され、特に、端の部分にひび割れや剥がれ、陥没が見られる。そのため、実際の道幅より狭くなっているような箇所もあり、車を避けた際に、誤って転落する危険がある。（実際に地域の方が転落され、負傷された方がいる）	【市】 転落防止柵の設置 路肩の整備	対応中	2023年12月11日緊急合同点検を実施。狭間池から狭間川までは、竹尋小に向かって右側に設置予定。狭間川から県道までは、竹尋小に向かって左側に設置予定。
竹尋小	10	2022	（県道189号線）県道工事を早期に終わっていただく中で、危険箇所の早期改善につなげていただきたい。	【県】 外側線の引き直し	全て対応完了	
竹尋小	11	2022	水路に転落の恐れあり。	【市】 転落防止柵の設置	全て対応完了	2023年12月11日緊急合同点検を実施。転落防止柵設置完了。転落防止柵を延長することにより、車両の通行に支障が出る可能性があるため、経過観察とする。
竹尋小	12	2022	水路に柵が無い場合、誤って転落する恐れがある。	【市】 転落防止柵の設置	全て対応完了	
竹尋小	13	2023	歩道がなく道幅が狭いため、通学中の子どもとすれすれで通る。大型車の通行量も多く危険である。市道下竹田蔵王幹線に歩道帯を設けてもらいたい。	【市】 転落防止柵を延長して設置することにより、車両の通行に支障が出る可能性があるため、経過観察。	経過観察	【市】 同じ路線を2022年度(令和4年度)に合同点検を行い、転落防止柵を設置済み